



～すべてのご縁に感謝し

恩を贈る希望の未来へ～

第2号 2020年10月

合同会社S・T
〒285-0834 佐倉市吉見673
電話・FAX : 043-487-8426
Eメール:support.s.t@gosthoken.co.jp

～代表挨拶～

皆様ご覧いただきありがとうございます。私が今、こうしてご挨拶できるのも、お客様の暖かいご支援があったお陰様であり、この場をお借りしまして感謝申し上げます。さて、今月号は私が保険代理店を営むきっかけとなったことについてお話をさせていただきたいと思っております。

簡単に私の自己紹介から始めます。名前は、立石 晃一 (たていし こういち) 1981年2月8日 父(達郎)、母(福子)、3人兄弟の長男として生まれる
本籍地：千葉県佐倉市吉見673
最終学歴：京葉工業高等学校卒業
家族構成：妻、長男、長女、次男の5人家族
特技：手先を動かすこと全般(器用)、スノーボード
趣味：釣り
チャームポイント：スマイル (*^_^*)



幼少期より車が大好きであった私は高校卒業後、車関係の仕事に携わっておりました。24歳からは自動車钣金塗装の道に進み、3年の修行をし、請負業で個人事業主として独立、2年ほどその職務に関わっておりました。しかし、化学物質の影響か、重度のアトピー性皮膚炎になりその職を一旦、諦めなくてはならなくなってしまったという過去があります。

その後、私は趣味のスノーボードに没頭しました。技術に磨きをかけるために、冬は国内の山々を転々とし、夏には日本と四季が逆のニュージーランドに修行に行くなどの生活を、バック一つでオーストラリアを旅していたりと、2年間のフリーター生活をして自由奔放な人生を過ごしていたのであります。

2010年から2011年にかけては北海道のニセコに身を置き、スノーボードのインストラクターをしながら北海道での生活を順風満帆に過ごしておりました。その年はご存じかと思いますが、東日本大震災が起きた年です。そのまま定住を考えていた私にとってその出来事が人生を大きく左右することとなるとは思ってもみなかったのです。



裏へつづく・・・

☆当社スタッフの近況を写真でお伝えするコーナー☆

今まで自宅の1室を事務所として使用しておりましたが、この度、敷地内に事務所専用スペースを設置し、お客様をお迎えする快適なウエイティングスペースが整いました。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください♪



ドリンクバー付き♪

躍進企業応援マガジン

COMPANY TANK

2020年5月号に当社が取材された記事が掲載されました。

掲載された記事を同封しておりますのでぜひご覧ください

(*^。^*)/

実家から電話が鳴り、「大変なことになっている！今すぐに千葉に帰ってこい！」父からの電話でした。帰るにも当時は太平洋側の港の損傷が大きく、大洗港は閉鎖。フェリーで帰らなくてはならなかった私は、新潟経由で千葉の実家まで何とか帰ってきました。地震による実家の損害もあり、しばらくは千葉にいないとはならない状況となりました。

毎年、5月の連休は、立石家恒例の田植えの時期です。当時、付き合っていた彼女（のちの妻）も手伝いに来てくれました。毎回思うことですが土を触っていると不思議と気持ちが落ち着くものです。そんな気持ちの中、今後の自分をどうするか考えます。北海道に帰ろうか、それともこのまま実家にいるか、、、田植えも終わり、その2日後、彼女からの衝撃の電話！皆さん震災ベイベーという言葉はまだ身に覚えがあるかと思います。自然の法則なのか、震災で命を落とされた方も多し一方、当時の出生率も上がったんですね。そして、それは私にも届いた贈り物でもありました。私の第一子（長男：崇祐）の誕生日は2013年1月10日です。まさにピンゴです。私は家庭をもち、実家に身を置く覚悟を決めたのであります。

当時は北海道から帰ってきたばかりでまだ定職についておらず、そこから私の就職活動が始まりました。前職の車関係に戻るか、他を探すかを悩みながら、初めて経験する親としてのプレッシャー。他業種の仕事もいいものが中々見つからず、ただ日々ばかりが過ぎていく、、、その時です！天からの言葉が届いたのであります。「晃一！俺の仕事を一緒にやらないか？」それは正しく父の声でありました。幼いころから父の仕事を見ている中、その大変さは重々感じていました。しかし、これが自分の運命であると理解をし、父と同じ保険代理店を始めることを決意したのであります。運命とはすごいものです。保険業をやることを決めた次の日に、まさかの入社試験。勉強もろくにしていないのに何故か合格したのであります。そして、1年半の三井住友海上の研修を経て今に至ります。

早いもので保険代理店を始めて、今年で9年目を迎えるようとしています。様々な試練や苦勞もありました。ここまでこれたのは多くのお客様に支えられてきたからであり、改めまして感謝申し上げます。また、当社はこれからもお客様の安心安全を追求し、生活のフルサポートができるよう邁進して参りますので今後ともS・Tを宜しくお願い申し上げます。

今回は、会社の独立についてと当社ロゴに込めた思いをお話できればと思います。ありがとうございます。



ご契約者さま専用ページのご登録 ・・・最後のお願いです!!



前回のS・T通信でもご案内させていただきましたが、インターネットを利用して各種お手続きが簡単にできます。コロナが突然世界を襲ったように世の中、明日何が起こるかわかりません。こういったサービスも万が一に備えて準備をしていただきたく再度のお願いです。



損害保険（自動車・火災・傷害等）の方は
コチラ



生命保険（医療・収入保障・年金）の方は
コチラ



【事業内容紹介】

◆ 合同会社S・T（保険部門）2019年1月法人化

（三井住友海上火災保険（株）／三井住友海上あいおい生命（株）専属代理店）

◆ ヨシくんレンタカー（レンタカー部門）

（目的：事故や修理の際に、代車手配を迅速に行う）

◆ S・Tカーズ（自動車钣金塗装・車検修理部門）2016年部門設立

（目的：お客様に万が一の事故が起きた際に、少しでも経済的な負担を軽減）

◆ マルトクデザイン（広告デザイン・パンフレット制作・チラシ制作部門）

（目的：：当社のお客様のビジネスサポートを行う）